

ご寄附のお願い

「iPS細胞による再生医療等の技術開発応援プロジェクト」 京都府ふるさと納税型クラウドファンディング

病気や怪我に苦しむ世界中の方が待ち望むiPS細胞技術の研究開発を加速させ、iPS細胞技術を「誰もが受けられる医療」にすること等を目指すプロジェクトに対し、これまで全国の皆様から多くのご寄附を賜っており、心より感謝申し上げます。

頂いた寄附金は、(公財)京都大学iPS細胞研究財団(iPS財団)への支援や様々な社会課題の解決を図るプロジェクトに活用されています。

こうしたiPS細胞技術の実用化をはじめとする人類の課題解決に向けた取組を、前進させるため、今年度も寄附を募ります。皆様からの温かいご支援を心からお願い申し上げます。

目標金額：2,200万円 寄附受付期間：2023/10/2～2023/12/31

◆寄附金の使い道

(1)iPS細胞技術を活かした再生医療等の推進、関連産業の振興 <(公財)京都大学iPS細胞研究財団への支援>

がんを含む生活習慣病等の患者様をはじめ、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症(ALS)などの難病、臓器移植が必要であってもドナーが足りず待機を余儀なくされている患者様など、今この瞬間も、世界中で多くの方が病気や怪我で苦しんでおられます。

その解決策の1つとして大いに期待されているものが、京都大学の山中伸弥教授の研究グループが開発されたiPS細胞です。ヒトiPS細胞の樹立が発表されてから10年以上が経過し、多くの研究者、企業の努力や患者様の協力によりiPS細胞を使った技術で新しい治療法の開発が進んでいます。

しかしながら、一層の臨床応用の実現には、安全性、品質、製造時間・費用等の面で乗り越えねばならない「壁」が依然として存在しており、研究者・企業どうしの垣根を越えた情報共有を図り研究開発を加速化するとともに、安全性・品質のたしかなiPS細胞をストックすることで製造時間・費用の縮減を図るなどの新たな仕組みが不可欠です。

そこで、研究者・企業間の「橋渡し」を担う中心的機関として、iPS細胞の製造やストックを全国の研究者、企業に対して公平かつ最小限の価格で提供する取組を開始したiPS財団(2019年9月設立)の活動を応援することで、全国のiPS細胞関連の研究開発を加速化させ、iPS細胞を用いた再生医療、創薬など臨床応用の早期進展を促進します。

(2) 様々な社会課題の解決に取り組むスタートアップ企業への支援 <(一社)京都スマートシティ推進協議会を通じた支援>

様々な社会課題の解決に向け、AIやIoT等のスマート技術の研究開発を行うスタートアップ企業を支援することで、京都のイノベーションの加速化を促進します。



◆京都のバイオベンチャーによるiPS細胞の実用化に向けた取組例

HiLung(株)

ヒトiPS肺細胞で「すべての人に健やかな呼吸を」

肺炎・肺がん等の呼吸器疾患で苦しむ多くの方を救う為、ヒトの肺細胞を大量製造し、肺の病気の研究や治療薬候補の効果予測を行う、精巧かつ汎用性の高い“ミクロンサイズのシミュレーター”として応用・事業化。

当社の提供する“iPS肺細胞”は新型コロナウイルスや今後の世界的流行を起こしうるウイルス感染の研究や創薬をはじめ、世界中で活用されている。



リバーセル(株)

がん細胞やウイルスを殺すキラーT細胞を、汎用性の高い即納型T細胞製剤として提供



独自技術(特許取得)により、他家iPS細胞から高品質なキラーT細胞の作製に成功。現行の自家免疫細胞移植と比較して、短時間・低コスト・安定品質を実現する。また、各種感染症への適応も可能。2025年に急性骨髄性白血病に対する医師主導型治験を開始する予定。今後は固形がんにも適用範囲を拡大するため、開発を進めている。

◆ご寄附の方法 (インターネット)

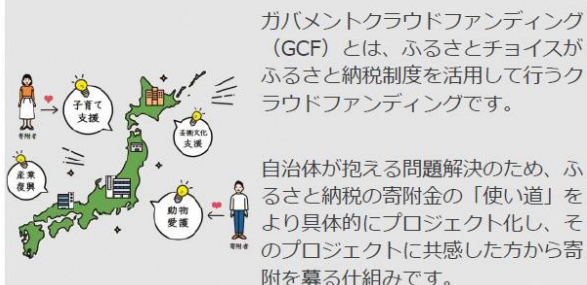
＜ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」から申込＞

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/2616>



ガバメントクラウドファンディングとは？

使い道に共感しふるさと納税を利用して行うクラウドファンディング



※GCFの詳細はこちら: <https://www.furusato-tax.jp/gcf/about>

ふるさと納税とは？

「あなた」と「ふるさと」をつなぐふるさと納税



ふるさと納税とは、ふるさとや応援したい自治体に寄附ができる制度のことです。手続きをすると、所得税や住民税の還付・控除が受けられます。

ふるさと納税は、自分の選んだ自治体に寄附を行うと、**控除上限額内の2,000円を越える部分**について税金が控除されます。

※ふるさと納税の詳細はこちら: <https://www.furusato-tax.jp/about>

◆お問い合わせ先 (インターネット以外でのお手続き(振込)を希望される方は12月20日16時まで以下まで連絡願います)

京都府 商工労働観光部 ものづくり振興課

TEL:075-414-4853 FAX:075-414-4842 Email:monozukuri@pref.kyoto.lg.jp

(メールの際は、本文に名前(漢字/カナ)、住所、電話番号を記載の上、ご連絡願います)